

# 町史編さんだより

第30回 ～『じげの宝』シリーズvol.17～

## 『高尾公会堂を拠点に健康・生きがいづくり、高尾』

地域の特徴や活動、行事、祭り、昔話、自慢などを紹介します。



▲根雨や舟場などからもお参りに来たという倉谷の観音堂



▲地域住民総出でイノシシ侵入防止柵を設置



▲餅つきで親睦ときずなを深める(平成24年)

(松本利秋Ⅱ政治・行政・教育小委員会)

災害に備えています。集会所に来ると住民一人一人の状況が一目でわかるようにしています」と安心・安全に暮らせる地域づくりにも熱心です。これらの活動記録写真が集会所内の壁一面に貼られており、微笑む地区民の姿から充実した時間が垣間見られました。

### 近隣住民が崇拝した観音堂

高尾集落には観音堂が3箇所があり、その一つ倉谷にある堂に1817(文化

備中(岡山西部)、上方(京都・大阪)方面の分岐点  
高尾集落は、根雨から南東に約1km(国道181号、新庄・津山方面)に位置。国道は、高尾地内で分岐(国道180号、新見方面)し、小吹、倉谷へと続き、この3集落で高尾自治会を形成しています。高尾は、出雲街道の分岐点であり「右備中、左上方道」と刻まれた高さ125cmの石柱の道標ありましたが、国道改良工事に伴い別の場所に残されています。

14)年と記された棟木があります。昔から根雨をはじめ近郊住民の安産祈願などに崇拝されており、札打ちの跡が残っています。また、集落内には、高尾神社がありました。昭和8年に根雨・高尾・三谷神社が合祀され、根雨神社として祭られています。

高尾の人口・世帯は、昭和35年には102人(17戸)、根雨に近く、町が昭和59年に初めて宅地造成をして分

護したこともあり、平成27年には56人(21戸)と人口は減っていますが、戸数は多少増えています。

### 農産物の加工品づくりも

自治会は、集落の中ほどに位置する小吹に、平成14年に独自に土地を取得して高尾公会堂(集会所)を整備し、コミュニティ活動の拠点にしました。老若男女が我が家のように集い、区民の健康づくりと生きがいづくり、そして活性化に取り組んでいます。

健康づくりでは、ぽかぽか教室をはじめ、最近では、テレビを見ながら介護予防ができる「生きいき百歳体操」など健康講座を始めました。女性は、編み物など趣味を生かした集まりも楽

しんでいます。

集会所に隣接した畑では、野菜や大豆などをみんなで栽培し、みそやこんにやく作りを。また、みんなで餅つきをして食べたり、フキやウドなどの山菜取りにも出かけ、漬物などに行っています。

集会所でのひとときで飲むお茶やコーヒー、お菓子などは、「募金箱」を設けて購入資金とするなど、みんなが支え合いながら、運営しています。

こうした取り組みの中で、女性や高齢者からは「みんなでごちそうを作ったり、時には集まって外食にも出かけるなど、集会所に行くのがとても楽しいです」との声が。また、世話役の一人は「防

読んでみたらんかな～

# 図書 ラク3WAY

だれもが「図書館を  
もっと楽しめる  
3つの方法

日野町図書館では、誰もが図書館に親しんでもらえるようさまざまなことに取り組んでいます。今回は、番外編として読書がもっと楽しくなる3つの方法を紹介します。

## WAY/ 耳から聞く図書「サピエ図書館」

### 1 小説から落語まで、収録数は約7万冊。

視覚にハンディキャップがある人、文字が読みづらくなった人、本を持ったり、ページをめくったりするのがつらい人に、「サピエ図書館」が所蔵している音声を録音した図書（録音図書）を機械（右写真）と一緒に貸し出します。小説やエッセイ、落語など、約7万冊の録音図書の中から好きな本を選んで借りることができます。家族や友人など周りに録音図書をすすめてみたい人へ、お試しの貸し出しもできます。もちろん、無料で借りることができます。ぜひご利用ください。

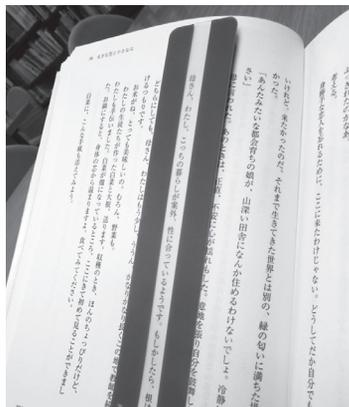


## WAY/ 読書を補助「リーディングトラッカー」

### 2 とにかく集中して読める！

「どこの行を読んでいたっけ？」「集中して読みたいのに、目がチラチラする…」あなたにはこんな経験がありませんか？

そんなときに役に立つのが「リーディングトラッカー」です。長さ20cm、幅3cmの物差し状になっていて、真ん中にある幅1cmの透ける個所に読みたい行を合わせることで、集中して読むことができます。館内に置いてありますので、お試しく下さい。



## WAY/ 3 「大活字本、「文字が小さくて読めない」というあなたに…

### 文字をおっきくしてみました

小さい字が読みにくい人に「大活字本」をおすすめします。文字の大きさや余白を調整することで、本を読みやすくしてあります。大活字本は、図書館カウンター前の本棚にあります。小説やエッセイを用意していますので、ぜひ読んでみてください。

＜どれくらい大きくなっているかというところ＞

よくある大きさ / あいうえお

大活字本の大きさ / あいうえお

